



The Y's Men's of Sendai Hirosegawa

仙台広瀬川ワイズメンズクラブ

〒980-0822 仙台市青葉区立町 9-7

仙台YMCA内

TEL: 022-222-7533

FAX: 022-222-2952

ブリテン〈No.156〉

2024年9月号

Email: otada@mail.tohoku-gakuin.ac.jp 書記 多田 修



2024年度 主題(Theme)

国際会長: (IP) チャーミング・シェン(台湾) 「太陽の輝きと笑顔」

アジア太平洋地域会長: (A・P) ジョウン・ウォン(香港) 「大きなインパクトを起こそう」

日本区理事: (RD) 山田公平(宇都宮) 「ワイズの方向性を見極める」

北東部長: 大久保知宏(宇都宮) 「戦略 2032 を意識して」—ユースと共にクラブのミッションを育てよう—

仙台広瀬川クラブ会長: 菅野健 「ワイズに若く新しい力を」 —ユースのパワーに期待しよう—

2024～2025 年度 クラブ役員

会 長	菅野 健	地域奉仕CS	佐藤 剛	DBC	菅野 健
副 会 長	加藤 研	地域奉仕CS	佐藤 健吾	聖句	加藤 雄一
書記・会計	多田 修	会員増強EMC	清水川 洋	ブリテン	糟谷 昌洋
会計補佐	多田 純子	ユース	加藤 研	ブリテン	多田 修
監 査	加藤 雄一	ユース	加藤 雄一	ドライバー	糟谷 昌洋
メネット会長	多田 純子	YMCAサービス	門脇 秀知	担当主事	糟谷 昌洋
メネット副会長	加藤 真紀子	YMCAサービス	佐藤 善人		

【今月の聖句】

だから、明日のことまで思い悩むな。明日のことは明日自らが思い悩む。その日の苦勞は、その日だけで十分である。

マタイによる福音書 6章34節

【巻頭言】

9月10日、韓国YMCA連盟創立110周年記念式典に出席してきました。25年ぶりに訪れた韓国では、各所に日本よりも優れたIT技術が導入されており、発展が目覚ましいと感じる場面が多くありました。2022年の日本の一人当たりGDPは、前年より約6,000ドル減少して34,064ドルとなり、G7の中で最下位だったイタリア(34,733ドル)にも抜かれて21位と、1980年以降で最低の順位となっています。一方、韓国は22位(32,423ドル)に上昇しており、日本の経済後退に加え、韓国が日本を追い越そうとしている現実が見えてきます。

110周年記念式典では、新たな決意が表明されました。その中で、前世紀における日本帝国主義による強制占領、朝鮮戦争、軍事独裁という歴史的危機に対し、韓国YMCAが民族の独立を求める動きに先駆的に応じ、キリスト教精神に基づいて献身してきたことが強調されました。植民地支配から抜け出そうとする韓国の強い意欲や、ITを駆使して発展していく現状を目の当たりにして、自分の歴史に対する知識不足を痛感しました。また、もし日本と韓国の立場が逆だったら、どのような感情を抱くだろうかと想像し、改めて平和の大切さを実感しました。決して経済発展のために戦争は必要ありません。平和に発展していくこと真剣に考えていきたいと感じた訪問でした。

加藤 雄一

9月第1例会 強調月間:ユース							
在籍者	12名	出席者	3名	メイキャップ	0名	出席率	25%
休会者	1名	メネット	2名	ゲスト・ビジター	4名	ニコニコ	4,000円

仙台広瀬川ワイズメンズクラブ

【9月第1例会報告】

日程:2024年9月18日(水)

時間:18:45~20:30

出席者: 加藤研メン、加藤雄一メン、菅野メン、加藤真紀子メネット、多田メネット、糟谷

ゲスト: 岸なつみさん、ミスラロヒトさん、ベビカ ケシさん、マスキマガルキムラジさん、

「黙祷」

1. 開会点鐘 会長 菅野 健
2. ワイズソング 一 同
3. ワイズの信条 一 同
4. 会長挨拶 会長 菅野 健

「本日はゲストの方もご参加いただきました。毎日は合わない皆さんと顔を合わせてお話ができることがうれしいです。今年はゲストをたくさん呼びたいと考えています。ゲストの皆さん、肩の力を抜いてください。」

5. 今月の聖句・感謝の祈り 加藤 雄一

6. ゲスト挨拶・食事

岸なつみさん(仙台 YMCA 国際ホテル専門学校スタッフ)

ミスラロヒトさん(仙台 YMCA 国際ホテル専門学校学生)

ベビカ ケシさん(仙台 YMCA 国際ホテル専門学校学生)

マスキマガルキムラジさん(仙台 YMCA 国際ホテル専門学校学生)



ゲストで参加された留学生の皆さんは、ネパールからの留学生でした。日本で好きな食べ物や、生活、勉強の事やネパールでの暮らしと日本との違いについてなど、たくさんの事をお話してきました。ネパールでは60歳を超えると働かず、家にいる事が多い。日本では働いている高齢の方が多くビックリしたと話していた事が印象的でした。また、留学生の皆さんは家族を日本に呼んで旅行をして、日本の様々な物を紹介したいと話していました。

7. 協議事項

- 1) チャリティーランについて

- 2) 国際地域協力募金委員の選出

加藤研メン

- 3) YMCA クリスマス委員の選出

加藤メネット、多田メネット

- 4) チャリティゴルフ協賛について

金券等を準備する

- 5) その他 10月第1例会について

4ページ参照

【楊州 YMCA (ヤンジュ) YANGJU YMCA) 研修・交流】

日程: 2024年9月2日(月)～6日(金)

9月2日 11時45分に仙台到着(仁川⇒仙台)

9月6日 12時45分、仙台出発(仙台⇒仁川)

目的: 楊州 YMCA スタッフ育成、研修

仙台 YMCA とのスタッフ交流

宿舎: グリーンアーバ立町

◆仙台 YMCA 研修訪問者

○キム・ミンジョン Kim Minjong 女性

○キム・オヨン Kim Ohyoung 女性



◆研修スケジュール

9月2日(月) 加藤総主事「仙台 YMCA 理解」研修

NPO ポップクラブ研修・体験

9月3日(火) 旭ヶ丘児童館、加茂こども園訪問

被災地荒浜小学校訪問 西山児童館での研修・体験 歓迎会

9月4日(水) 西中田こども園、南大野田こども園、富沢児童館、研修・体験

小幡さん「法人本部の運営」研修

9月5日(木) 幼稚園年長川遊び引率、放課後等デイサービス研修・体験 送別会

9月6日(金) 仙台空港へ

oh youn さん感想

・4泊5日は長いと感じたが、あっという間に過ぎて行った

・仙台 YMCA スタッフの皆さんの温かい配慮と心のおかげで短い時間でしたがたくさんのことを学びました。楊州 YMCA でも仙台で学んだことをうまく活用できるように最善を尽くします。

・子どもの引き出し方、接し方など勉強になった

min-jong さん感想

・西山児童館は私のセンターに似ていた。

・5日間参考になる事ばかりだった。

・皆さんの温かい心が伝わって来た5日間でした

・素敵な出会いが何よりの財産になりました

(報告者 荒木啓二)



【YMCA通信】

・YMCA 幼稚園川遊び

9月6日(木) YMCA 幼稚園 年長(ゆり組)川遊びを実施しました。秋保二口の沢活動で30名の子どもたちが元気よく活動してきました。冷たい水にはしゃぎつつ水かけをしたり、浮かんだり自然を全身で感じて活動していました。

・こども園、保育園合同キャンプ

YMCA 西中田こども園、YMCA 南大野田こども園、YMCA 加茂こども園、YMCA 長町保育園の年長児(ひかり組)の合同キャンプを9月13日(金)～9月14日(土)の1泊2日で栗原市の国立花山青少年自然の家にて実施しました。

10月 例会のご案内

仙台広瀬川ワイズメンズクラブ10月第1例会

芋煮会

日程：10月27日(日)

時間：13:30～

場所：仙台朝市 東四ビル3階

東四芋ガーデン

内容：芋煮セット・焼肉 BBQ 食べ放題&
飲み放題(120分)

【9月のお誕生日】

22日 佐藤初美 メネット



【10月の予定】

- ・1(火) YMCA 幼稚園 入園願書受付開始
- ・3(木) 地域支援 立町小学校親子遊び
- ・5(土) 国際ホテル専門学校 AO 入試
- ・5(土) 地域支援 片平丁小ドッジボール大会
- ・12(土) 国際ホテル専門学校 一般入試
- ・12(土) YMCA 幼稚園 入園体験、説明会
- ・17(木) 第27回仙台YMCAチャリティゴルフ
- ・26(土) 放課後等デイサービスみらい・きぼう
一泊宿泊活動

【第30回インターナショナルチャリティーラン報告】

9月23日(月・祝)に西公園で第30回インターナショナルチャリティーランが実施されました。天候は少し雨が降る時間もありましたが、35チームの駅伝の部と21チームのファミリーランの部が行われました。1000分の1マラソンの希望者も多く、障がいを持った子どもたちを応援する大切な一日となりました。



当日の参加者は【駅伝の部】35チーム210名、【ファミリーランの部】21チーム147名、【ボランティア等】445名、参加者合計802名(延べ人数)となりました。また、当日の様子はKHB(東日本放送)でも放送されました。ぜひご覧ください。



<https://www.khb-tv.co.jp/news/15437461>

報告者(糟谷昌洋)

【編集後記】

夏から秋へ、季節の移り変わりが見えてきました。日が落ちる時間がどんどんと早くなり、「秋の夜長」、「秋の日はつるべ落とし」などと言われるように一日の変化が早くなってきました。最近家に帰るときにはよく鈴虫の鳴き声を聞くようになりました。「ああ、秋だな」と感じるとともに、秋と言えば・・・と考えるようになってきました。「スポーツの秋」は先日行われたチャリティーランが代表的です。読書、食欲、スポーツ、様々な秋を楽しみたいです。私は何といても食欲の秋です。近年は、サンマが高騰してなかなか手を出せませんが、今年はサンマの塩焼きで秋を満喫したいです。

糟谷昌洋